

記載例 ①

再助成

別記第1-5号様式（第5条）
（地域福祉フォーラム活動支援事業）

第 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会
会 長 〇 〇 〇 〇 様

フォーラムの事務局を担
う団体の所在地、団体名、
代表者氏名を記入し押印
する。

（団体の所在地）
（団体名）
（代表者氏名）

⑩

千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成金交付申請書

令和〇〇年度において、千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成金（地域福祉フォーラム活動支援事業）の交付を下記のとおり受けたいので、千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

申請する事業に対して、県・市町村・共同募金などの補助金、助成金その他公的な助成は受けていません。

記

1 事業の目的及び内容

地域福祉フォーラムを通して明らかとなった課題の解決に向けた取り組みとして、見守り、防災、防犯ネットワーク活動を行う。

2 事業の対象区域 小域（〇〇市△△地区）

3 事業期間及び交付額

（1）期 間： 令和8年度～令和10年度
（2）交付申請額： 令和8年度 80,000 円
令和9年度 80,000 円
令和10年度 140,000 円

添付書類

- （1）資金・事業計画書（別紙12）
- （2）その他応募事業を理解するための参考となる資料（団体の会報等）
- （3）定款、寄付行為又は規約、役員名簿（写し、書式自由）

※ 2は、「地区名（例：〇〇市△△地区）」を記入する。

※ 2年目以降の申請にあっては、変更がない場合、添付書類（3）は省略できる。

記載例 ②

再助成

別紙 1 2

資 金・事 業 計 画 書

1 資金計画

(単位：千円)

	事業名	金 額	内 訳										
1 年目 (令和 8年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要援護者サポーター 一養成講座の開催 に向けた検討会議 ・ 広報活動 ・ 要援護者サポーター 一養成講座の開催 	80	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">会議費</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">20,000円</td> </tr> <tr> <td>謝金</td> <td style="text-align: right;">20,000円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">30,000円</td> </tr> </table>	会議費	10,000円	消耗品費	20,000円	謝金	20,000円	通信運搬費	30,000円		
	会議費	10,000円											
消耗品費	20,000円												
謝金	20,000円												
通信運搬費	30,000円												
小 計	80												
2 年目 (令和 9年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要援護者サポーター 一養成講座の開催 に向けた検討会議 ・ 広報活動 ・ 要援護者サポーター 一養成講座の開催 	80	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">会議費</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">20,000円</td> </tr> <tr> <td>謝金</td> <td style="text-align: right;">20,000円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">30,000円</td> </tr> </table>	会議費	10,000円	消耗品費	20,000円	謝金	20,000円	通信運搬費	30,000円		
	会議費	10,000円											
消耗品費	20,000円												
謝金	20,000円												
通信運搬費	30,000円												
小 計	80												
3 年目 (令和 10年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要援護者サポーター 一養成講座の開催 に向けた検討会議 ・ 広報活動 ・ 要援護者サポーター 一養成講座の開催 ・ 要援護者マップ 作成 	140	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">会議費</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">20,000円</td> </tr> <tr> <td>謝金</td> <td style="text-align: right;">20,000円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">30,000円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">60,000円</td> </tr> </table>	会議費	10,000円	消耗品費	20,000円	謝金	20,000円	通信運搬費	30,000円	印刷製本費	60,000円
	会議費	10,000円											
消耗品費	20,000円												
謝金	20,000円												
通信運搬費	30,000円												
印刷製本費	60,000円												
小 計	140												
合 計	300												

※ 2年目以降の申請の場合も、1年目からすべて記載すること。

※ 事業(計画)が3年を超える場合、5年の範囲内で各年の計画についても記入すること。

別紙 1 2

2 事業計画

今年度（1年目）の事業（活動）の内容
<ul style="list-style-type: none">○ 本年度の要援護者サポーター養成講座の開催内容について検討を行う会議を開催する。○ 要援護者サポーター養成講座の開催を住民に案内する。○ 要援護者サポーター養成講座を開催し、サポーターの養成を行う。
次年度以降の事業（活動）の内容
<ul style="list-style-type: none">○ 以降の年度も同様に要援護者サポーターの養成を行う。○ 令和9年度においては、令和元年度に作成をした要援護者マップの更新作業を行い、新たな要援護者マップを作成する。

※ 申請時点で予定している事業（案）について、わかる範囲で記載すること。

※ 次年度以降の事業（活動）の内容には、助成期間以降の将来の活動も記載すること。